

植物のボリューム活性化に

ブルーライン462

植物に必要な光波長をLED光源で照射。
 青の光波は空中の雑物で一番吸収されやすいものです。
 それを補うのがブルーライン462。
 環境や気候の変化に左右されずに葉、茎の成長を広く、太く、厚く促進します。
 現在、波長462nmはあらゆる面において効果が高いことが実証されつつあります。
 紫外線は一切放射しませんので、温室内機材の劣化は起こしません。

日亜製
国産LED

生育促進・日射不足の補光 減農薬栽培に最適

評判

- 花芽が出るのが早く、花成効果が高い
- ダニの発生が抑制されている
- スリップスが見られなくなった
- ウドンコが出なくなった
- 今迄1年で14回の消毒が1回で済むようになった



青い波長は、大気中の浮遊物に吸収されやすく、しっかりと作物にとどいていないため成長が阻害されています。



ハウスの天井にはLEDを取り付けた電線が張り巡らされています。電線の前で光っているのは青色LEDです。これは光で生育を満遍なく促進してボリュームある作物に育てる「ブルーライン」という装置です。ハウス内全面にブルーラインを設置して、20時間前後照射しています。副次効果としてダニ・スリップスがいなくなりました。

LEDとは?

Light Emitting Diodes
(発光ダイオードの略語です)

順方向に電圧を加えた際に発光する半導体素子のこと。発光原理はエレクトロルミネセンス(EL)効果を利用しています。寿命は白熱電球に比べてかなり長く、製品寿命は封止樹脂の劣化により透光性が落ち、発光量が一定以下になった時点を行います。



光の波長は5nm違うだけでも効果が全く違ってきます。462nmに拘っております。この462nmを製造できるのは日亜だけです。

適用作物

顕著にその成果が見られる作物は現時点では「苺」「バラ」「葉物」「果樹」ですが、今後益々その分野、裾野は広がっていくと思われます。減農薬栽培を前面に押し出す栽培を目指す方にもおすすめです。

品質・管理

安心の国産品です。
 出荷時全品検査をし、波長の製造ブレがありません。
 取り付けもクリップで簡単に行えます。

- 電気代はほんのわずか。
- 耐久性は抜群。8年を目処に。(メーカー保証6万時間)

万一壊れた場合の修理は10m単位での交換だけです。

商品構成

10mに100個のLEDが1単位です。これを繋ぎ合わせていただけます。

- 100m毎に電源部分(変圧器含む)が1個必要です。
- 制御管理装置を用意しております。
- 1000m²で300mが基本です。



発売元 **HOAGS** 株式会社ホーグス
 TEL03-3476-6511 <http://www.hoags.jp>